

令和4年2月8日

ご利用者・ご家族 各位

社会福祉法人 ライフ・タイム・福島
施設長 久保田 尚子
(公印省略)

新型コロナウイルス感染症について

暦の上では春となりましたが、本格的な春が待たれるこの頃です。

現在、福島県では、県内全地域を対象に「まん延防止等重点措置」が発出されています。全国的にみても、感染者数が過去最多を更新したとのニュースが日々、報道されています。

爆発的な感染力をもつ“オミクロン株”ですが、無症状や軽症者の方が多いとされています。ただ、最近では、高齢者の方を中心に重症化するケースも増えてきています。新規感染者の年代別割合では、当初は20～30代が中心でしたが、感染場所が学校や家庭などにも移行したことで10代以下の割合が増えています。また、クラスターの発生場所では、学校・教育施設が多く、次いで、高齢者福祉施設、児童福祉施設と続いています。

最近では、福島市内の高齢者福祉施設、介護サービス事業者においても、職員が陽性や濃厚接触者になる件数が増えてきていますが、クラスターにはならず抑え込むことができているようです。各々の法人での感染防止対策がうまく機能しているようです。

国では、陽性者、濃厚接触者の増加による働き手の不足を懸念して、エッセンシャルワーカーを中心とする企業に、事業継続計画（BCP）の策定・実行を求めています。当法人でも、有事に備えて各事業所においてBCPを作成しており、職員数が減少した場合を想定した法人内外での応援体制、またはサービス提供の時間・内容等の調整など、限られた職員数の中でも、ご利用される方々の安心・安全を最優先としたものになるよう配慮させていただいております。

これからも、私たちは、気を緩めることなく「新型コロナウイルスを、持ち込まない、持ち出さない、拡げない」ための取り組みを継続して参りますが、ご利用者、ご家族の皆様には、様々な面でご不便、ご迷惑をおかけしていることは十分に承知しております。ご意見、ご助言等がございましたら、担当職員までお申し出くださいますようお願い申し上げます。

担当：法人事務局

TEL 024-567-5800